

# 一般質問

会派正式名称

〔自由民主党〕

鳥取県議会自由民主党

〔民主とっとり〕

鳥取県議会民主とっとり

〔公明党〕

公明党鳥取県議会議員団

答弁者説明

答弁者は、記載のないものは知事（副知事および各部長の答弁も含む）。教育長、警察本部長は知事の部局ではないため、別に表記した。

2月定例会では、23人の議員が一般質問を行いました。本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。\*掲載に時間がかかる場合があります。

鳥取県議会

検索



**前住 孝行**  
議員

選挙区 八頭郡  
会派 無所属

①通信インフラ整備②  
デジタル人材育成支援

**問** ①人口減少下において、情報格差を生まない通信基盤の整備が地域存続の鍵を握ると考える。ついては、県内における5G及び光回線、6G参入を含む通信環境の整備状況と、今後の拡充整備に係る支援について伺う②企業のデジタル人材育成の支援は。

**答** ①市町村と一緒にデジタルデバイドを扱うICT協議会の中に分科会をつくり、不感地帯をあぶり出し、企業側とも調整をするようになった②窓口を設けて伴走型で企業・団体の改善に協力し、いろいろな事業に展開している。

**村上泰二郎**  
議員

選挙区 西伯郡  
会派 民主とっとり

日本一の地震防災  
感震ブレーカー普及

**問** 今回の予算案に私が強く申し上げてきた感震ブレーカーの全額の補助がある。市町村の協力を得て、リスクの高い地域へと集中的に多数の感震ブレーカーを設置する。これが地震火災予防の有効性を高める。特に簡易感震ブレーカーは大量発注でコストダウンの可能性がある。どのように進めるのか。

**答** 補助率だけでなく、上限額も引き上げた。基本戦略は全世帯、特に密集地域はみんなでつけようと進めてもらう。再通電の安全確認のやり方の工夫も考える。

**前原 茂**  
議員

選挙区 米子市  
会派 公明党

①共同親権  
②コメ政策

**問** ①4月から施行される共同親権について、県民への周知は十分なのか。

**答** ①国作成のQ&A等のパンフレットを利用して周知に活用。県では専門家によるセミナーやフォーラムを実施。また、行政・関係機関向けの研修会など展開をしている。

**問** ②今後の米価の動向と価格の適正化について伺う。

**答** ②国は、食糧法を改正し、米価の監視を行う。米流通業者や中食、外食産業なども届出対象とする。それにより米の適正価格を探っていく戦略である。

**語堂 正範**  
議員

選挙区 東伯郡  
会派 自由民主党

2巡目国スポに向け  
総合優勝を目指すのか

**問** 昨年、わかとり国体以来の好成績を収めたが、当時の成績までには至っていない。競技力向上を目指す体制づくりを行い、鳥取県開催では総合優勝を目指しては。

**答** 国スポの今後の在り方が議論されている。まだ総合優勝を目指すかどうかを決めるタイミングではない。

**問** わかとり国体で指導者として活躍された恩師から総合優勝を目指してほしいという思いを聞いたがどうか。

**答** 国スポとして仕組みが変わる。議会、各団体と協議しながら方向性を定めたい。

**島谷 龍司**  
議員

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

障がい者移動支援と福祉政策へ知事の決意は

**問** ストレッチャー対応の福祉タクシー不足が課題。維持費支援や連携強化など、実効性ある対策を講じるべき。

**答** 導入などの補助制度により台数は増加しているが不足は認識。事業者の運営コスト等の課題も踏まえ、制度拡充や関係者との連携を進める。

**問** 今後の県政運営における地域共生社会の実現に向けた福祉施策充実への決意は。

**答** 福祉の課題は、ダイナミックで個別対応できる福祉政策が求められるなど新たな局面に。孤独・孤立への対応など「鳥取モデル」を構築する。

**山本 暁子** 議員 

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

**① AI倫理 ② 雨滝復興 ③ eスポーツ**

**問** ①AIの選択基準が開発の設計思想や倫理観に移り変わる時期。県としてどのような観点でAIを選択活用していく予定であるのか②雨滝の復興PRを③eスポーツのメリットと取組状況を調査し、施策の材料に。

**答** ①倫理の問題を本気で議論し、真剣に考える必要がある。自治体デジタル倫理原則に基づき選択、活用する②地元の意向に沿って復興をしてきた。県としてもPRの協力をしたい③国スポ導入も社会情勢にマッチしている。関係自治体と振興を図っていく。

**河上 定弘** 議員 

選挙区 米子市  
会派 自由民主党

**PFI事業（※1）  
地域公共交通の維持**

**問** 長期にわたるPFI事業では、労務費、資材価格や金利の変動を適時・適切に反映する仕組みづくりが重要。建設・設計業界と行政の意見交換を定期的に行うべき。

**答** 話し合いの場を作り、どういう手法が本県や現場にとって相応しいか協議したい。

**問** 高齢化や運転手不足が深刻化する中、米子市の自動運転バスのレベル4（※2）実現に向け、県の積極的な関与と支援を期待するがどうか。

**答** 国の許認可や財政的支援など、米子市と相談し、実現に向け、協力していきたい。

**東田 義博** 議員 

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

**用瀬流しびな保存継承  
鳥取道の安全対策**

**問** 用瀬流しびなの国重要無形文化財指定に向けて、鳥取市が進める調査、報告書作成、文化庁との協議調整など伴走型の支援をお願いします。

**答** 県として、しっかりと応援する。

**問** 可変式電光表示板を活用した鳥取らしいご当地フレーズでの情報発信をしては。

**答**（警察本部長）地域性を入れたフレーズの導入を検討する。

**問** 鳥取道の危険なトンネルへのセンターブロック整備を国に要望してほしい。

**答** 強く国に迫っていく。

**市谷 知子** 議員 

選挙区 鳥取市  
会派 無所属

**ミサイル、産業、精神医療、原発、給食**

**問** ①美保基地C2輸送機ミサイル配備拒否を②産業集積の地域未来基金50億円に雇用拡大や賃上げルールを③精神2級の医療費助成④知事認めなければ島根原発プルサーマルしないと中電と約束あるか⑤県支援で小学校、中学校、特別支援学校給食完全無料に。

**答** ①ミサイル配備の調査あった。基地の性格変更ないよう国要望する②考えてない③市町村の議論必要④安全協定の趣旨に則った協議求めている⑤（教育長）特別支援学校小学部は完全無償化する。中学部等は次年度以降に検討。

**尾崎 薫** 議員 

選挙区 鳥取市  
会派 民主とっとり

**①鳥大地域教員志望枠・奨学金②子どもの自死**

**問** 鳥取大学は教育科学コースを創設し、地域教員希望枠が出来た。県内で教員を6年した場合、県独自に奨学金の半分を助成する。将来的に現在5人の定員枠を拡充する考えはないか。

**答** 教育人材確保は急務。効果を検証し、鳥大と相談しながら進める。

**問** 増加傾向の小中高校生の自死について対応を問う。

**答** 「鳥取SNS相談事業」開始。R6年「こども若者自死危機対応チーム」を設置し学校にも助言する体制を整備してきた。連携を一層深める。

**安田 由毅** 議員 

選挙区 境港市  
会派 自由民主党

**①トリピーの活用  
②境港の水産業**

**問** ①トリピーの発信力を生かした郷土愛醸成の一層の推進を②境港の水産業の地域産業クラスター化による競争力強化を。また給水船廃業に伴う漁港機能低下への具体的対策など、県の主体的関与と戦略的支援を求める。

**答** ①トリピーは若年層への発信に有効で2027年の30周年事業も検討する②境港の水産業は国の制度動向を踏まえクラスター化を検討する。給水船問題は事業承継の可能性を探りつつ、関係者と協議し代替設備整備も含め対応していく。

（※1）PFI事業…公共施設の設計、建設、維持管理、運営に民間の資金やノウハウ（技術・経営能力）を活用する手法。  
（※2）自動運転バスのレベル4…特定条件下（道路、天候、時間帯、速度など）において、完全自動運転が行える水準。

**入江 誠**  
議員

選挙区 東伯郡  
会派 自由民主党

**①燕趙園の利活用は  
②広域観光連携を**

**問** ①燕趙園は、中部地域の観光のシンボルでありランドマーク。年間を通して無料化し入園者数の増加を図り、燕趙園の魅力を発信し、つながる努力に徹してはどうか②鳥取・岡山県境議員連盟からのアートツーリズムの広域観光推進について両県知事に提言した。どう受け取ったか。

**答** ①中部地域の観光経済にとって最も効果的であるか、今回の検証結果を含め、地元と一緒に検討したい②昨年10月の両県知事会の合意を踏まえ、引き続き両県で連携し、県境地域の振興につなげる。

**銀杏 泰利**  
議員

選挙区 鳥取市  
会派 公明党

**市街化調整区域線引き  
県営住宅水道料金徴収**

**問** ①線引きで市街化調整区域の過疎化が進み、地域や住民に大きな不利益をもたらす。県として線引きをやめよ②県庁周辺駐車場の空き情報をSNS等で提供し相互利用せよ③県営住宅の水道料金滞納が続いた場合、棟ごと水道を止めることがないように。

**答** ①鳥取市には開発許可の規制を緩和する条例が制定されていない。この議論を鳥取市に伝える②駐車場不足解消に大事な視点。鳥取市等と協議する③明渡し請求など行う。料金個別徴収を水道局に働きかける。

**森 由美子**  
議員

選挙区 米子市  
会派 自由民主党

**健康寿命延伸と地域活力創出戦略**

**問** ①健康寿命延伸とアクティブシニア社会の実現、シニアバンクの現状と今後の活用強化は②温泉・サウナ等の地域資源の健康活用を③生涯スポーツによる健康と社会参加の推進を。

**答** ①高齢者の活躍実態を踏まえ、シニアバンクの発信強化と活性化により社会参加を促進。アクティブシニア社会の機運醸成を図る②デジタルと温泉を組み合わせた事業を更に進める等、関係団体と連携して健康増進を図る③民間連携で生涯スポーツ環境を整備し、健康寿命延伸を図る。

**前田 伸一**  
議員

選挙区 鳥取市  
会派 公明党

**①対話文化醸成②ラッキョウ③山林火災**

**問** ①生成AIやSNSによる社会の分断が進んでいる。対話を通して人が認め合い学び合う社会を創るべき②将来を見据えDX投資によるラッキョウ加工の省力化を進めるべき③山林火災警報の周知と消火水源に溜池の活用拡大を。

**答** ①民族や文化の分断を乗り越え、人間主義に基づき世界平和へ貢献する使命を再認識した②地域産業クラスターの発想も含め研究開発と普及応援する③林野火災警報の広報は地元紙を活用する。消火水源はヘリを出勤する自衛隊と意思疎通を行っている。

**西村 弥子**  
議員

選挙区 米子市  
会派 無所属

**多様な学び先進県高校改革／未来人材育成**

**問** フリースクール等義務教育の多様な学びの流れを受け、県立高校も通信・定時制強化や少人数制の活用、学校間連携、映像コンテンツ人材育成等、地域特性や産業資源の強みを生かす改変を求め。

**答** (教育長) 新たな学校づくりの視点に全く同感。強み3倍を目指し、取り組みたい。

**問** 事業承継不足全国2位の本県は、地域の起業家や異分野産業と工業高校等、人材育成の産官学連携を部局横断で推進する体制を整備すべき。

**答** 政策統轄総局が各部局をまとめ教育委員会と連携する。

**鳥羽 喜一**  
議員

選挙区 倉吉市  
会派 自由民主党

**中部医療圏の維持について**

**問** 新たな地域医療構想の策定において、東部・中部・西部の既存医療圏の維持が大切な論点だ。特に中部圏域は人口20万人基準に満たないが、地域の生活圏・経済圏とも一致している。医療は重要な生活基盤であることから、こうした実態と地域性を踏まえ、何としても中部医療圏を維持して頂きたい。

**答** 本県では医療圏ごとに保健所・医師会・消防などの行政区分が一致しており、東部・中部・西部の二次医療圏を前提として議論を始めるのが自然な流れと考えている。



**玉木 裕一**  
議員

選挙区 鳥取市  
会派 無所属

**子育て支援1千万給付  
納税6千万の種をまく**

**問** 経済不安払拭に1千万円の段階的給付を提案。当初の30億円は予算の1%だ。財政需要として十分捻出可能では。一人の生涯納税額は6千万円。将来への種まきこそ攻めの投資。既存手法で結果が出ない今、現金給付という新しい可能性へ挑戦し、行政の本気度で社会の意識を変えるべきだ。攻めの投資で未来を拓く決断を強く求める。

**答** 現物・サービス給付こそが子どもの将来に資する。将来的な300億円の確保は持続不可。サービス給付路線を堅持し、シン・子育て王国を推進。



**中島 規夫**  
議員

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

**自然環境を生かした経済活動／慰霊碑の管理**

**問** 鳥取市日光地区では豊かな自然環境を経済活動に生かそうと取り組まれている。ネイチャーポジティブの理念に合致する取組ではないか。

**答** 本県でも自然環境を生かした経済活動が生まれており、日光地区でも展開を期待。今後もフォローしていく。

**問** 戦争遺児も既に81歳以上。慰霊碑の管理体制の確保が急がれる。全国知事会等で問題提起してもらいたい。

**答** 国に対応を要望していくほか、国が創設した新制度を市町村にも周知し、検討を急ぐよう促していく。



**山川 智帆**  
議員

選挙区 米子市  
会派 無所属

**人口減少していく中、  
地域交通をどう守る**

**問** ①前議会で花回廊バスの一般利用と停留所の追加を検討してはとの質問に対し、関係者と話したいとの答弁を受け、地域の意見を取りまとめ担当課に伝えた。県としてどのように検討されるのか②花回廊の入園料は外国人が半額であり、地元の人に安く提供することが必要である。価格の見直しが必要ではないか。

**答** ①今後もよく関係者の皆様と調整し、着実に議論していきたい②色んな要素を考慮すれば価格の再計算は可能であるので、指定管理者とも議論したい。



**川部 洋**  
議員

選挙区 倉吉市  
会派 自由民主党

**私立中学校の授業料無償化について**

**問** ①私立中学校の授業料無償化は、高校無償化とは政策目的が異なる。制度として実施するなら、その根拠を明確に示すべきではないか②私立中学校の授業料無償化によって、公立中学校にどのような影響があると認識しているか。

**答** ①私立中学校の支援は中高一貫教育として一体で捉えるべきと考えている②(教育長) 山間地の中学校への影響について懸念の声があると認識している。



**浜田 妙子**  
議員

選挙区 米子市  
会派 民主とっとり

**①米子水鳥公園②女性  
専門外来③委託事業**

**問** ①変化する公園の自然環境維持管理対策を国県市連携し取組み、子どもの学びの場として相応しい場所にと望む②女性専門外来強化と研修啓発をし、日本一のモデル県に③鳥大へ委託のロービジョン相談員非正規雇用の見直しを。

**答** ①市が基本的責務を負うが自然共生サイトに指定され県が関わる可能性が出てきた。試験研究機関との研究ネットワークが張れると考え②地域医療構想の中で在り方も相談しモデルを目指したい③前回質問もあり精力的に話合っている。全力を尽くす。



**福浜 隆宏**  
議員

選挙区 鳥取市  
会派 無所属

**①工賃UPへ治具  
②アドボカシー(※)**

**問** ①工福連携で治具開発が増えた一方、発信力が弱い。治具受注が増えるよう海外も視野に横展開を。同時に県の福祉部局だけでなく、産業関係部局も治具普及に関心を。②「子どもにも生まれながらに人権がある」とする権利条約に基づくアドボカシー理念を、教職員へもっと浸透を。

**答** ①HP等を通じて発信力を高める。県外資本での治具導入も道半ば。推進を図る。②(教育長) 子どもの意見表明権の学校への浸透は途上。子どもの声を傾聴し安心して発言できる環境に留意する。

(※) アドボカシー…主に高齢者、障がい者、子どもなど、社会的に弱い立場にある人々の権利を擁護し、その意思やニーズを代弁して社会に伝える活動。